

池田公三・奥富喜一議員の一般質問概略についてお知らせいたします

池田公三議員の一般質問

一・福生市の財政状況について

①財政状況資料集から（類似団体との比較）②過去15年間の財政指標の経年分析から、福生市は市民サービス向上事業（学校給食費無料化など）にもっと固定経費として、予算を増やすべきことについて問う

二・福生市の人口減少の特徴と対策について

①平成29年1月1日～平成29年8月1日現在の日本人増減は、マイナス233人。日本人人口の減少傾向は、改善が見られない。

②「子どもと子育て世代の市外への転出」が目立っているなどを指摘、現在の総合戦略（人口減少対策）を見直し、新たな対策を実施することが喫緊の課題であることを問う

三・学校における労働安全衛生管理体制について

（一）教職員の時間外労働の規制について

国の働き方改革で民間企業の労働者の時間外労働（超過勤務）に対し、罰則付きの上限規制を設ける動きがあるが、学校教員には不適用で、取り残されている。

文科省調査（平成28年）では、国が示す「過労死ライン」の月80時間以上の残業は中学校教員57.7%、小学校教員33.5%と悪化している。福生市の現状について問う

（二）産業医を選任すべき事業所（学校）について

平成28年12月市議会で、労働安全衛生法で産業医を置くべき事務所規模の「50人以上」の対象となる労働者とは、正規雇用の教職員ばかりでなく、「日雇い労働者、パートタイマー等の臨時的労働者を含めて、常態として使用する労働者」（労働省労働基準局長通達昭和47年9月18日基発602号）であることを確認した。市が雇用していない請負等の臨時の労働者（シルバーから派遣の学校警備員など）も含まれると考えるが、どうか問う



奥富喜一議員の一般質問

一・横田基地について

（一）戦闘機と大型給油機の飛来増加について

戦闘機、大型給油機の飛来が増加、低空飛行が増えていること、飛行回数の問題以上に騒音が気になる住民が増加。この事について、どう捉え、又説明を受けているか問う

（二）違法な住宅地上空の飛行訓練について

横田基地常駐機、他の基地からの飛来機ともに、福生市内の住宅地上空を訓練飛行しているように感じる方が増えている事について問う

（三）連続発生機の機体不具合、部品遺失等について

FA-18E戦闘攻撃機の部品遺失、C-5A大型輸送機のブレーキ液漏れ（約190リットル）事故、C-130H輸送機部品遺失、C-5A大型輸送機の部品紛失など3ヶ月以内に連続事故等発生について問う

（四）オスプレイ配備撤回等について

普天間基地所属のMV22オスプレイは昨年12月13日「不時着水」と言う墜落事故。今年8月5日にも同基地所属のMV22オスプレイがオーストラリア東海岸沖を飛行中、海に落下3名死亡など問う

二・国民健康保険の制度改革について

来年度、平成30年度からの国保制度、都道府県化実施による被保険者負担など問う

三・生活保護行政について

被生活保護者の人権を守る立場から、空調機設置状況、宿泊施設利用の環境など問う

四・連動信号機設置について

産業道路、武蔵野台一丁目15番地（コンビニ）付近交差点交通信号機の設置検討進捗状況について問う



↑ 2017/8/20 横田基地
旋回飛行 AH-1Z 攻撃ヘリ



↑ 2017/8/24 横田基地
飛来 F-16CM ジェット戦闘機



↑ 2017/8/29 産業道路
武蔵野台1-15 コンビニ付近

福生市の転出入の推移

